

日本保育者養成教育学会 第6回研究大会のご案内【WEB開催】  
〈第1号通信〉

大会テーマ：「つながり」を生かした保育者養成

開催方法：オンラインによるシンポジウム・個人研究発表を予定  
(参集はしません)

主催校：日本女子大学

## 【大会テーマについて】

2021年9月現在、コロナ禍は継続しており、2020年の春に新型コロナ・ウイルスのことを知った時にはこれほど影響が長引くとは想像していませんでした。感染症の蔓延により本大会も大きな影響を受け、第4回の福山市立大学での大会は参集を取りやめ、大妻女子大学が主催校となった第5回大会はオンラインでの開催となりました。第6回大会はできれば会場校である日本女子大学にお越しいただき、対面でのご議論をしていただきたいのですが、感染の状況が収まらず今回もオンライン開催とせざるを得ませんでした。

大会のテーマについては、前回大会の「『ポスト・コロナ』時代の保育者養成教育をどう描くのか〜コロナ禍をきっかけに顕在化した保育者養成教育の在り方を見つめて」を受けて、引き続きコロナをテーマに入れることも考えました。しかし、多くの学会でコロナがテーマに組み入れられてきたこともあるので、この非常事態の状況から見出すことができた、より前向きなテーマで議論できないかと話し合いを重ねてきたところです。その話し合いの中で、このような大変な状況下においても、保育者養成校と実習園・施設、さらには行政が互いに協力し合いながら難局を乗り越えてきたのだと改めて感じたところです。2020年4月に第1回の緊急事態宣言が出されてからは、多くの幼稚園や学校が休校措置を取りました。各養成校も授業を休講にしたり、あるいはオンラインでの遠隔授業を工夫したりと大変な苦労を重ねてきたことは記憶に新しいところです。そのような折に、教育・保育実習や施設実習などを目前に控えていた養成校も多かったことでしょう。各園では大変慎重に保育実践を進めている状況にありながらも、未来の保育者を養成することに理解を示してくださり、実習を引き受けてくださったところも数多くありました。そのような実習園や施設との「つながり」に感謝しながらの1年間だったと感じています。

実習等に関しては、行政の側にも色々ご配慮いただきました。予定通りの実習日程では実施が叶わなかった場合でも、養成校との話し合いを進める中で別の期間での実習を検討してくださったところもあります。また、すでに保育実践の場で活躍する卒業生をはじめとした保育者のために、園や市区町村単位での研修会を企画していただき、そういったところに養成校の教員が関わることもきっとあったことでしょう。コロナ禍においても保育者の資質向上の歩みを止めず、より質の高い保育を目指している姿勢が日本の保育を支えていると言っても過言ではありません。

このような様々な「つながり」を感じたところから、今回の大会テーマは「つながり」という言葉を盛り込んだ、「つながり」を生かした保育者養成にさせていただきました。そしてこの大会テーマを土台に、シンポジウムのテーマは「保育現場と行政、保育者養成校の連携による保育者養成の可能性」と致します。養成校で学んでいる学生はもちろんのこと、卒業した保育者たちも、保育現場や行政の保育者育成制度に支えられながら成長しています。今回のシンポジウムは、そのような取り組みの実践について話題提供していただき、今後の保育者養成をより質の高いものにしていくためにはどうしたらよいかについて、皆さまが考えるきっかけにさせていただければと企画しました。シンポジウムは大会の午前中に実施します、皆さまどうぞご参加ください。

口頭発表やポスター発表については多くの会員の方々にご発表いただき、オンライン上で盛んに意見交換が行われるような仕組みを検討しておりますので、奮ってご参加ください。今回の大会が集会型で実施できなかったことはとても残念ですが、コロナ禍で活用が広がったオンライン上の各種システムや、Web会議用のアプリ等を活用して、集会型にも劣らない大会にしたいと考えています。多くの会員の皆さまのご参加と、活発なご議論をお願いいたします。

日本保育者養成教育学会 第6回研究大会  
実行委員長 請川 滋大 (日本女子大学)

◇開催日 2022（令和4）年3月6日（日）【WEB開催】

◇プログラム

- 10:00～ 開会式
- 10:30～12:00 シンポジウム
- 13:00～15:00 研究発表（第1セッション）
- 15:15～17:15 研究発表（第2セッション）

☆シンポジウム 「保育現場と行政、保育者養成校の連携による保育者養成の可能性」  
詳細については2号通信でお知らせいたします。

1 大会参加の申し込み・費用

1) 申し込み方法

- ・大会参加の予約申し込みは、学会ホームページ（以下「学会HP」という）  
URL → <http://www.h-yousei-edu.jp/> から行ってください。
- ・大会参加の予約申し込み（参加費 会員 5,000円 非会員 5,500円）の締め切りは、  
2022（令和4）年1月6日（木）となります。

2) 大会参加費の納入

- ・大会参加費の納入締め切りは、2022（令和4）年1月6日（木）です。

3) 費用

大会 参加費	会員	予約参加	5,000円
	非会員	予約参加	5,500円

2 研究発表について

1) 研究発表の資格

発表者（筆頭発表者および連名発表者）は、以下の条件を満たしていることが必要です。

- ① 2021年10月31日（日）現在、日本保育者養成教育学会の正会員であること。
- ② 2021年度会費を2021年10月31日（日）までに納入済みであること。
- ③ 発表者（筆頭・連名とも）は研究発表申し込みを2021年11月19日（金）までに学会HPから行うこと。
- ④ 筆頭発表者は発表要旨原稿を2022年1月6日（木）までに学会HPから登録すること。  
（発表要旨原稿の様式は、学会HPをご確認ください）

\* 研究発表申し込みについては、すべて学会HPからの手続きとなります。

\* 研究発表申し込みの開始日は、2021（令和3）年11月1日（月）になります。

\* 研究発表申し込みまたは発表要旨原稿の登録が上記期限を過ぎた場合は、受付はできませんのでご注意ください。

## 2) 研究発表の区分

研究発表申し込みの際に、必要な発表区分は次の通りです。

- A. 保育者の専門性など
- B. 保育内容と方法、授業研究など
- C. 保育実習・教育実習、実習指導など
- D. 授業研究など
- E. 地域子育て支援、保育をめぐる今日的課題など

## 3) 研究発表の形態と予定数

- ①口頭発表：60件程度まで【ライブ配信】\*発表動画は2月中旬に事前アップロード
- ②ポスター発表：300件程度まで【PDFデータ掲載】  
\*口頭発表が、上記件数を超えた場合、ポスター発表に変更をお願いする場合があります。  
掲載方法につきましては現在検討中です。2号通信でご案内いたします。

## 4) 研究発表の制約

- ①研究発表は、大会での発表時において未発表であるものに限り、すでに印刷製本して公表された研究（単行本、学会誌、紀要〔大学、研究会、園等〕、雑誌等に発表されたもの）は、大会において発表することはできません。
- ②筆頭発表は、口頭発表・ポスター発表のいずれかで1人1回に限ります。ただし、連名発表者となる場合は、筆頭発表を含めて2発表まで認められます。  
同一研究グループ内で発表者を分散させるなどして、複数の発表をする場合も、実質上同一研究グループによる研究である限り、2発表を超える発表はできません。
- ③同一のテーマについては、2発表まで認められます。タイトルの一部を変えても、実質上連続した発表である場合は、2発表を超える発表はできません。

## 5) 研究発表の成立条件

- ①ポスター発表は、「ポスターでの発表」「要旨集への要旨の掲載」の2条件を満たすことで正式発表と認められます。
- ②口頭発表は、「口頭での発表」「討論への参加」「要旨集への要旨の掲載」の3条件を満たすことで正式発表と認められます。また、発表者は分科会終了前に退席することはできません。
- ③研究発表の際、筆頭発表者および連名発表者は必ず分科会に出席しなければなりません。
- ④筆頭発表者がやむをえない理由で発表ができなくなった場合、事前に大会実行委員会の承認を得ることで、連名発表者（他の発表で筆頭発表者となっていない者）が筆頭発表者となることができます（筆頭発表者の交代）。座長への届け出による取り下げおよび交代は無効です。  
\* 以上に反することが確認された発表は、『発表取り消し』となる場合があります。

## 6) 口頭発表の方式について

- ①発表時間：1発表につき12分です。その後の質疑応答などの討論は3分とします。
- ②進行等：座長の進行のもと、発表順に従い、口頭発表を行います。口頭発表はZoom等を用

いて行います。事前にアップロードしてもらった発表動画を当日流し、その後の討議はライブ配信で行います。発表動画は2月中旬頃にアップロードしてもらう予定です。詳細は2号通信でお伝えします。

## 7) ポスター発表の方式について

- ① 発表形式：研究題目・発表者・所属が明記され研究の要旨・図・表・写真等からなるパワーポイント等のPDFデータで準備してください。一定期間、PDFデータを大会HPに掲載し、質問の受け付けをできるようにします。

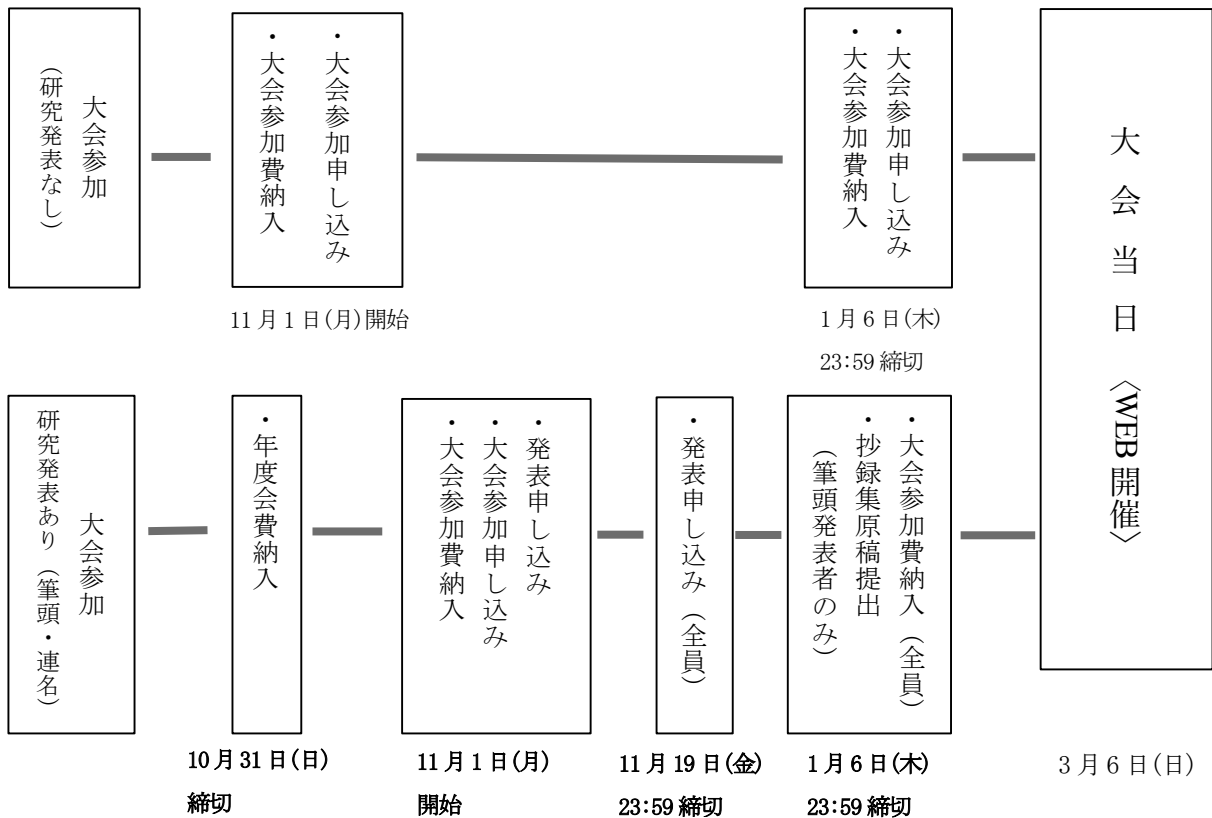
## 3 大会参加・研究発表申し込みに関する注意事項

### 1) 申し込み方法に関する注意事項

- ① 大会参加は、学会HPからお願いします。連名発表者も、各自必ず参加登録をお願いします。以下の注意事項をよくご覧の上、各種の申し込み手続きを完了してください。
- ② 申し込み時には【申込完了メール】が自動配信されます。これにより、申し込まれた内容が受理されたこととなります。【申込完了メール】が配信されない場合は、申し込まれた内容が受理されていない状態ということですので、くれぐれもご注意ください。
- ③ 申し込みに際しては、【申込完了メール】が受け取り可能なサーバーをご利用ください。お勤め先のサーバーや、メール送受信に使用するソフトの設定によっては、【申込完了メール】が受信されない場合がありますので、くれぐれもご注意ください。
- ④ 【申込完了メール】に記載されたURLから再度ログインしていただき、〈参加者情報〉画面の〈申込内容〉ボタンをクリックして、申し込まれた内容をご確認ください。
- ⑤ 申し込み日を起点として【申込完了メール】が3日以内に届かない場合には、お手数ですが、申し込み日から10日以内に「第6回研究大会に関するお問い合わせ先」までご連絡をお願いします。それ以降のお問い合わせにつきましては、ご容赦ください。

### 2) その他

- ① 大会参加・研究発表申し込みともに、開始は2021（令和3）年11月1日（月）からになります。
- ② 詳細につきましては、随時、学会HPに掲載をしていきますので、今後の学会HPからの情報発信にご注目ください。



大会参加・研究発表およびお支払い手続きに関するお問い合わせは、今大会の運営業務を委託している以下の〔名鉄観光サービス株式会社仙台支店〕の担当者に直接ご連絡ください。

日本保育者養成教育学会 第6回研究大会に関するお問い合わせ先

名鉄観光サービス株式会社 仙台支店 (大会運営事務局)

〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央4丁目10-3 仙台キャピタルタワー6階

TEL : 022-227-3611 FAX : 022-261-4623

E-mail : [hoikusyayousei06@mwt.co.jp](mailto:hoikusyayousei06@mwt.co.jp)

営業時間 9:30~17:00 (土・日・祝日休業)

担当 : 志賀・植松